



KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER

July 1st.2016

vol.47

さざん くるす



白浜町 三段壁



小児科部長
澁田 昌一

紀南地方の小児循環器診療

私が小児循環器診療に関わって18年になります。小児循環器専門医は現在日本全国で448名いて、和歌山県内には私を含めて4名、3名は大学病院にいますので、私の方でみなべ町から新宮までの地域の小児循環器診療を担当させていただいております。私たちが関わる主な疾患は、先天性心疾患、小児の不整脈、心筋症、川崎病などです。これらの疾患のフォローアップおよび内科的治療が主な仕事で、治療の適応および適当な治療時期を判断し、適切な施設に適切な時期に紹介あるいは搬送することが重要です。

先天性心疾患については和歌山医大でほとんどの手術が可能です。昭和61年に内藤泰顯教授が来られて以来の伝統がありますが、その後は術者が数年おきに代わっています。平成27年からは北里大学から岡徳彦先生が来られました。岡先生は40代前半で神戸出身、滋賀医大卒ですが、海外での手術経験が豊富で、小児科医の信頼も厚いです。胸腔鏡下動脈管開存症手術なども得意にされておられます。心房中隔欠損症についてはカテーテル閉鎖術の適応があると考えられた場合は、大阪市立総合医療センターか国立循環器病センターに紹介しています。この治療を行うには施設認定を受ける必要があります。そのために先天性心疾患に対する相当数のカテーテルインターベンションや経食道エコー、開心術の例数が必要とされているため、現在のところ県内ではできないのが残念です。

先天性心疾患も多くが胎児診断される時代となりました。平成12年に循環器外来担当として当院に来た当時はまだ「産まれてびっくり(産まれてから複雑心奇形とわかる)」という症例がほとんどで、夜間や休日の呼び出しがしばしばありましたが、現在は産科の先生方、胎児エコーをしていただいている技師さん方のおかげで、当院出生で「産まれてびっくり」はまずありません。搬送についても、

以前は国道42号線を尼田さんの救急車でドキドキしながら2時間近くかけて運んでいたのが、ヘリコプターで迎えにきてもらえるような時代になりました。しかし一部の地域ではまだ胎児診断があまりできていないこともあり、たまに夜間呼ばれてNICUで診断、治療開始、説明ということがあります。

紀南病院ではかつて、おそらく平成10年頃までは先天性心疾患に対するカテーテル検査、治療および手術が行われていました。現在も何人かは外来フォロー中です。手術が必要であることを説明するといまだに「ここでできないのか」と言われることがあります。かつてできていた治療が現在ではできないというのは何となく寂しいですが、時代も変わっています。仕方ありません。平成12年頃だったと思いますが、まだ旧病院で、私が救急外来で三尖弁閉鎖症の患者さんを診察していたときのことで、看護師の福山さん(現副部長)がカルテを覗き込んできて「ふーん、TA(三尖弁閉鎖症の略)かい」と言いました。NICUの看護師さんでもない人がこんな病気の名前を知っているのかと感心した覚えがあります。そんな伝統ある紀南病院の小児循環器診療を受け継いで、これからもレベルアップしてがんばっていきたいと思っています。みなさんの協力をお願いします。

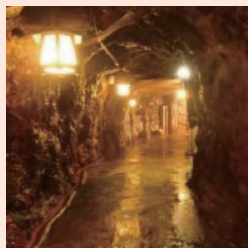


三段壁

長さ2キロ、高さ60mに及ぶ柱状節理の大岩壁で断崖絶壁の名勝。

三段壁洞窟

古くは平安時代に源平合戦で知られる熊野水軍が船を隠したという伝説の三段壁洞窟があり、通路の長さは約200mに及びます。



熊野水軍

紀伊半島南東部、熊野灘を拠点とした水軍。源氏と平家が激しい戦いを繰り広げていたころ、熊野海軍とも言われていた熊野水軍が熊野別当湛増(武蔵坊弁慶の父)に率いられて源平合戦に参戦し源氏の大勝利に多大な貢献をした。

就任のごあいさつ

この度、林看護部長の後を引き継ぎ、平成28年4月1日より看護部長に就任いたしました。この重責に身の引き締まる思いで日々を過ごしております。



看護部長
松下 順子

直近の課題としては、診療報酬改定による、7:1看護基準の継続です。紀南病院は平成20年に7:1入院基本料の届出を行い、看護師数も増加しました。この7:1看護の人員確保は、私たちが望む看護の充実に向け大きく前進するとともに、キャリアアップのための研修支援に対する環境も整えられたと考えます。安心・安全な看護の提供には看護人員の確保は重要で、その為にも7:1看護基準の継続は必須です。重症度、医療・看護必要度の評価、退院支援等、皆さんの協力を得て7:1看護基準を死守していきたいと思っております。

また、人数だけでなく質の高い看護の提供には、各分野の専門性の向上が必要です。現在認定看護師が9名在籍し、精神科認定看護師や心リハ、がんリハ、リンパ浮腫、糖尿病療養指導師、フットケアなど専門領域で活躍している看護師も増えています。今後も専門領域の看護師が誕生し、より質の高い看護の提供に努めていければと考えます。

患者さんの一番近い場所で、最も長く関わる私たち看護職員が、患者様の心に寄り添って支え、看護職員がお互いを認め合い、やりがいを持ち、生き生きと働くことのできる職場風土を目指して一步一步頑張っていくつもりです。それが病院の理念の実践に繋がると考えております。看護部長としてはまだまだ力不足で努力が必要ですが、従来の看護部長が築き上げてきた紀南病院看護部を崩さないよう、さらに発展できるよう頑張っていく所存です。ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

研修医日記



研修医1年目の藤川馨と申します。生まれ育ちは大阪で、つい3年前までは田辺市という地名すら知りませんでした。先年方のご縁もあり、今年から紀南病院で働かせていただくことになりました。来てみると非常に過ごしやすところで、先日大阪に帰ったときには「何でこんな人多いねん」と思ったくらい田辺に馴染んできたつもりではあります。趣味はスポーツ全般と音楽で、中学から大学の間は部活でラグビーをしていました。紀南病院ではビーチラグビーのチームがあるということでそのチームにも参加させていただき、4月の白浜で行われた大会にも出させていただきました。ビーチラグビーはラグビーといってもタックルやヒットといった接触プレーは一切なく、その代わりにタッチされたら止まるというシンプルなルールだけになるので、ぜひみなさん来てみてください。ラグビーの経験がない方ももちろん多く大会にでられていますし、女性の方も入れたミックスなので皆さんの参加をお待ちしています。というスポーツマンの好青年のように聞こえますが、今年



研修医 藤川 馨

で27歳になり18歳のころのように運動はできなくなってきて、悲しいことに少し走ったら息切れするようになってきている、というのが現状です。通勤も自動車になり増えたのは体脂肪率ばかりで、最近では日常的に運動することもなくなり趣味のメインは完全に音楽のほうへとシフトしてきています。音楽は比較的ジャンル関係なく色々なアーティストを聞きますが、今は日本のヒップホップとEDMにはまっています。日本のヒップホップに関しては周りに好きな知り合いがほぼいないので悲しいですが、EDMはテレビやお店で知っている曲が流れることも多く最近では流行を実感することも多々あります。せっかくなので、ここで僕のおすすめEDMアーティストを3人紹介したいと思います。

1. Tiësto

EDMを詳しい人で知らない人はいないというくらい大御所中の大御所で2002年から2005年の間、DJ Magのランキングで連続1位を獲得していました。2015年のランキングでも5位となっており、今年も“The Right Song”を筆頭に人気曲を量産し続けています。詳しいジャンルだとProgressive Houseというジャンルでクラブミュージックに壮大なメロディを載せているのが特徴です。ちなみに、毎年東京で9月にULTRA JAPANというEDMのフェスがあるんですが、今年のULTRAにTiëstoが来るということがファンの間では一大ニュースになっていました。

2. Dj Snake

最近ではEDMの中でも多様化が進んでおり、その中でもTrapというHipHop×EDMといったジャンルのトップDJの一人です。彼はアメリカのMad Decentというレーベルに所属しているのですが、そのレーベルからは最近多くの新人がクオリティの高い楽曲を発表しています。そのなかでもDj Snakeが2014年にリリースした“Lean On (feat.MØ)”は数々の賞を受賞し、Dj SnakeはDJ Magのランキングも32位まで上げています。彼は昨年に引き続き今年もULTRA JAPANの舞台に登場し、目が離せないDJの一人です。

3. Banvox

Banvoxは日本人で、以前から一部では評価が高かったんですが去年DocomoのCMに“Summer”が使われたことで一気にブレイクしました。DubstepというジャンルはEDM界隈では去年世界的に流行したんですが、Banvoxはその中でも日本でも受け入れられやすい音で日本でのDubstep人気の火付け役になりました。まだまだ数年前まで高校生と年齢も非常に若いですが、間違いなく今世界的に最も評価が高い日本人EDMアーティストで、これからのさらなる活躍が期待されます。

だらだらと駄文を書いてしまいましたが、これを読んでくれている方の中で一人でも多くの方がビーチラグビーや日本のヒップホップ、そしてEDMに興味を持って、そして好きになってくれることを切に願っています。最後になりましたが、これから研修医として色々な病棟やオペ室など回らせていただき、ご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますがご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

※EDM: Electronic Dance Music



いざ、熊本 / DMAT 活動報告



病院や避難所の情報を確認する是枝医師

今回の熊本大地震に対し、紀南病院からDMATとして2名の隊員(是枝大輔隊員、山林正英隊員)を派遣しました。

4月16日午前9時30分に出発し、陸路でいざ熊本へ。この日は福岡県の朝倉市まで到着し、そこで宿泊。翌17日は途中渋滞に巻き込まれながらも午前8時15分に現地入りし、活動を開始しました。

17日は、DMAT活動拠点本部が置かれている熊本赤十字病院で本部活動の支援業務に従事しました。発災1日後の急性期でしたので、とにかく情報が混乱していました。本部活動を円滑にするため、情報の電子化と情報の整理が急務で、当院DMAT隊の尽力によりかなり改善が図れました。

18日は、午前中に本部活動もやや落ち着いてきたので、昼前から患者搬送業務に従事しました。2度の震度7の影響により倒壊の恐れがあった西村病院(康寿苑)の患者を、ひかりが丘眼科内科医院に搬送する任務でした。搬送先までの道路状況は悪かったですが、無事患者を送り届け、任務を終了しました。夕刻に撤収届けを提出し、19日に帰路につきました。

熊本地震に対するDMAT活動はひとまず終了しましたが、日本列島には活断層が無数に存在し、何時何処で大地震が発生するか分かりません。紀南病院は災害拠点病院として、今後も災害時には可能な限りの支援を行いたいと思います。



情報をPCに記録している山林庶務係長

医療の現場から

産婦人科外来について



産婦人科の富士田です。紀南病院に赴任して早いものでもうすぐ3年になります。

沢山の症例を通して日々勉強させて頂いています。

産婦人科の業務は病棟、分娩、外来、手術と多岐に渡りますが、今回は外来についてお話させて頂こうと思います。

当科では**産科外来**と**婦人科外来**の2診制で診療を行っており、その他助産師が妊婦健診を行う助産外来があります。

産科外来では妊婦健診をメインに妊娠の経過を慎重に管理しています。妊娠は病気ではないと言われることもあります。確かに多くの方は特に大きな異常なく無事に出産に至りますが、中には異常な経過を辿り母児ともに危険な状態となるケースもあります。可能な限り早期にそうした異常を発見し、適切な治療を行えるよう診察を行っています。

婦人科外来では子宮筋腫や卵巣嚢腫といった良性疾患から子宮頸癌・体癌、卵巣癌などの悪性疾患まで幅広く診察をしています。近隣の医院からの紹介症例も数多く頂いています。症状としては月経不順や不正出血、帯下異常、痒み、更年期症状、不妊等様々です。

また、症状や疾患に対する治療はもちろんですが、疾患の予防という観点からも産婦人科外来を役立てて頂きたいです。田辺市在住の20歳以上の女性の方は2年に1回、子宮頸癌検診の受診券が届くと思います。子宮頸癌は子宮の入り口である子宮頸部に発生する癌で、HPV(ヒトパピローマウイルス)の持続感染が原因と言われています。HPVは主に性行為によって感染しますが、多くは一時的な感染で自然に消失します。感染自体は珍しいことではなく、人口の9割程度の方が一生のうち一度は感染すると言われています。しかし、一部の人では感染が持続し、前癌状態へと進み、癌へと進行していきます。HPVの感染から癌へと進行するまでには少なくとも3年程度かかると言われており、定期的に癌検診を受診することで早期の段階で発見することが可能となります。早期の段階であればその分侵襲の少ない治療で済みますし、実際子宮頸癌検診は進行癌の発生を防ぎ死亡率を低下させる効果が証明されています。

産婦人科には特有な診察として内診があり、受診のハードルを上げているように思われます。しかし内診から得られる情報は多く、症状や疾患によっては必須の診察となります(年齢や性交経験によっては行わないこともあります)。なるべく羞恥心や痛みに配慮した診察ができるよう心がけていますので気になる症状がある方や一度癌検診を受けてみようかなと思われた方は気軽にご相談頂ければと思います。

最後に、産婦人科医に占める女性医師の割合は20代で3/4、30代で2/3と増加傾向にあります。当科でもこの4月から内芝先生がスタッフとして加わってくれました。患者さんの中には女性医師の診察を希望されて受診される方もおられるので、これからより様々なニーズにこたえることができればと思っています。

今後も地域の産婦人科医療の力になれるよう努力していきたいと思っています。今後とも産婦人科を宜しくお願い致します。



産婦人科
富士田 祥子

病院のまど

第59回市民健康講座について

いま、高齢者の4人に1人が認知症かその予備群です。私たちの誰もが、認知症になる可能性を持っています。また、2025年の認知症患者は現状の1.5倍となる700万人を超えるとの推計が発表されました。この機会に認知症とは何かを学んでみませんか。

日時 平成28年7月10日(日)
午後2:00~3:00

演題 認知症の治療とケア

演者 辻 富基美(こころの医療センター
精神神経科医師)

会場 紀南病院 3階講堂

学校便り

看護の日(5月2日)

看護の日の行事で、田辺市探訪ふれあい散策第3弾を行いました。田辺市観光協会のボランティアガイドによる説明を受けながら、鬮鷄神社から出発し、八坂神社、蟻通神社を散策しました。学生たちからは、「いつも前を通っているけど、知らなかった」「ガイドさんの話を聞いてこんな歴史があったのかと初めて知った」「また行ってみたい」という感想が聞かれ、私たちが住んでいる地域と歴史を知る機会になったと思います。

看護学生体験(6月4日)

2年生(35名)が看護学生体験を行いました。地域の高校生(37名)が参加し、手指衛生とモデル人形を使用した「筋肉内注射」を実施しました。これを機会に看護の仕事に興味を持ち、進路決定の参考にして頂けたらと思います。



編集後記

今年は例年になく5月から記録的な猛暑が続いていましたが、もうすぐ梅雨明けですね。

予報では今年は猛暑が予想されています。そんな中気を付けておかないといけないのが、通称クーラー病と熱中症です。対策として適度には運動をして汗をかいたり、こまめな水分補給が必要です。

しかし、そういう私はここ数年この両方を体験しています。特に熱中症は気を付けて、症状が出たときには直ぐに医療機関にかかりましょう。みなさん十分気を付けてお過ごしください。

メタボの達人

daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	: 〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	: 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	: 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	: 〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	: 〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	: 〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	: 〒630-8115 奈良市大宮町4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	: 〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	: 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	: 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町 301号
京都丸太町オフィス	: 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、

「生命を守る人の環境づくり」を通じて

地域の発展に貢献することが

私達の使命です。

 **SEIKO MEDICAL**
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本社 〒640-8287 和歌山市錦港6丁目9番地の10 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒646-0011 田辺市新庄町2744番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北豊中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市橋本20番22号 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■医大前営業分室 〒641-0012 和歌山市紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒632-0082 天理市荒崎町56番地の4 TEL. 0743-64-3607 FAX. 0743-64-4810